

第 20 回 氷川参道歩行者専用化検討協議会（令和 4 年 9 月 2 日）

① 開催概要（議事要旨）

日時	令和 4 年 9 月 2 日（金） 9 時 00 分～9 時 50 分
場所	大宮区役所 6 階 602 会議室
出席者	<p>【学識】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・埼玉大学 理工学研究科 教授 久保田 尚 ・埼玉大学 理工学研究科 准教授 小嶋 文 <p>【交通管理者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県警察本部 交通規制課 課長 田中 守 (代理：主席調査官 金田 敦之) ・大宮警察署 交通課 課長 吉田 勝則 (代理：交通規制係長 萬年 克巳) <p>【道路管理者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さいたま市 建設局 北部建設事務所 所長 藤巻 雄幸 <p>【沿線自治会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吉敷町 1 丁目自治会 会長 関口 彰一 ・浅間町 一丁目自治会 会長 秋山 悦男 ・浅間町 二丁目自治会 会長 宮野 豊之 (代理：副会長 黒須 克之) ・大門町 3 丁目自治会 会長 逸見 裕一 ・仲町 三丁目自治会 会長 辻 勇一 (代理：防犯部長 山田 雄俊) ・東町 1 丁目自治会 会長 小林 正利 (代理：副会長 永富 浩史) ・下町明美会 会長 小笠原 恒夫 <p>【協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・氷川の杜まちづくり協議会 会長 小峯 政昭 ・氷川の杜まちづくり協議会 副会長 山田 とも子 ・氷川の杜まちづくり協議会 副会長 本島 紋次郎 ・氷川の杜まちづくり協議会 副会長 横山 好之
欠席者	<p>【沿線自治会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吉敷町 2 丁目自治会 会長 花俣 幸太郎 ・吉敷町 三丁目自治会 会長 宮路 宣和 ・吉敷町 4 丁目自治会 会長 大澤 規郎
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・次第、委員名簿、席次表 ・資料 交通実態調査の検討 ・参考資料 1 氷川参道周辺図 ・参考資料 2 氷川参道歩行者専用化検討協議会設置要綱 ・参考資料 3 ビッグデータを用いた氷川参道周辺道路の利用実態変化 ・参考資料 4 国の検討における氷川参道の事例紹介



② 議題（議事要旨）

発言者	内容
(1) 資料 交通実態調査の検討について	
事務局	～資料 交通実態調査の検討について～ 説明
委員	<ul style="list-style-type: none"> 資料の調査箇所図における大宮区役所（北）交差点について、大宮門街のオープンに合わせ北側道路が対面通行となっており、北側からの流入があることから、調査箇所として追加した方が良いのでは。 図中の大門町3丁目付近の一方通行表示が実態と異なる箇所があるため修正いただきたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 大宮区役所（北）交差点の北側から流入については、方向別交通量調査は実施予定であるが、渋滞長の調査についてはシミュレーションへの影響を踏まえ、追加するか検討を行う。 図中の表示についても修正する。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度の調査では、旧中山道も調査対象としているかと思うが、今年度の調査で除外した理由は何か。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度の南側のエリアについては、旧中山道から氷川参道への流入を考慮して調査対象としていた。今年度の調査については、旧中山道からの流入よりも南大通東線からの流入の影響が大きいため、旧中山道は対象外としている。
座長	<ul style="list-style-type: none"> 資料の図だと交通シミュレーションについて、吉敷町交差点は対象外となっているが、対象範囲に含む必要があるのではないか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 対象範囲に含め、図の修正も行う。
座長	<ul style="list-style-type: none"> 前回の交通シミュレーションではどのような範囲としていたのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 前回の交通シミュレーション時は旧中山道を対象とする一方、南大通東線以南については対象外としていた。
座長	<ul style="list-style-type: none"> 旧中山道から一方通行で氷川参道に流入する車両が北区間の歩行者専用化規制でどのように変化するか把握する必要があるのではないか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ナンバープレート調査は実施するため、旧中山道方面から流入する車両については把握可能と考えている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 次年度の交通シミュレーションはどのようなものを想定しているのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 昨年度と今年度の方向別交通量調査、ナンバープレート調査、渋滞長調査の結果を用いて、将来的に氷川参道の北区間や南区間を歩行者専用化した場合に、周辺の道路の交通量がどのように変化するかを把握するものである。交通量の変化等を踏まえ、今後の対応方策について検討するための材料とする。
座長	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度の社会実験に向けて検討を進めると思うが、その選択肢については次回以降に提示いただきたい。 選択肢については、北区間のみの歩行者専用化、南区間のみの歩行者専用化、両区間歩行者専用化の3通りをシミュレーションすると思うが、これまで議論してきた東側生活道路の交通量増加に伴う周辺の交通規制の変更なども交通シミュレーションの中で、想定する必要があるのではないか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 北区間、南区間、両方の規制に加えて、それに伴う影響や周辺の交通規制の変更についても、交通シミュレーションの中で検討する。

発言者	内容
座長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通規制により特定の地域の利便性が著しく低下する等、周辺への影響についても議論が必要である。 ・ 次回の協議会において、各地域で想定される影響について議論できればと思う。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大宮南小学校の児童数の増加を見込み、今年の9月下旬から来年3月と来年9月から再来年3月まで、プレハブ校舎の建設が予定されている。南小学校の東側の通りで工事車両の出入りが想定される。実態調査には影響はないかもしれないがご承知いただきたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事については把握しており、今後、交通シミュレーションを実施する際に影響するようであれば対応を検討したいと考えている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仲町3丁目については、北区間を歩行者専用化し、西方面に抜けることを考えた場合、周辺道路が狭いためすれ違いもできない状況であり、対策を検討いただければと思う。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の課題について、今後議論していきたいと考えている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 参考資料3の区間別の交通量について、中区間に交通量の記載があるのは隣の生活道路の交通量が誤って記載されているのか。 ・ 台数について、氷川参道では300～1,000台程度との記載があり、表示では1,000～5,000台の表示もあるが概ね1,000台程度であったということか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ GPSでデータ取得を行っているため、精度上の問題で隣の道路の交通量が表示される場合がある。 ・ 氷川参道全体を通じて1,000台以下程度の通行量であった。
(2) 参考資料4 国の検討における氷川参道の事例紹介	
事務局	～ (2) 参考資料4 国の検討における氷川参道の事例紹介～ 説明
座長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 氷川参道は20年以上の取り組みであり、全国的にも有名な事例となっている。引続きご協力をお願いしたい。
(3) 事務局より連絡	
—	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次回令和5年1月下旬頃を予定している。